

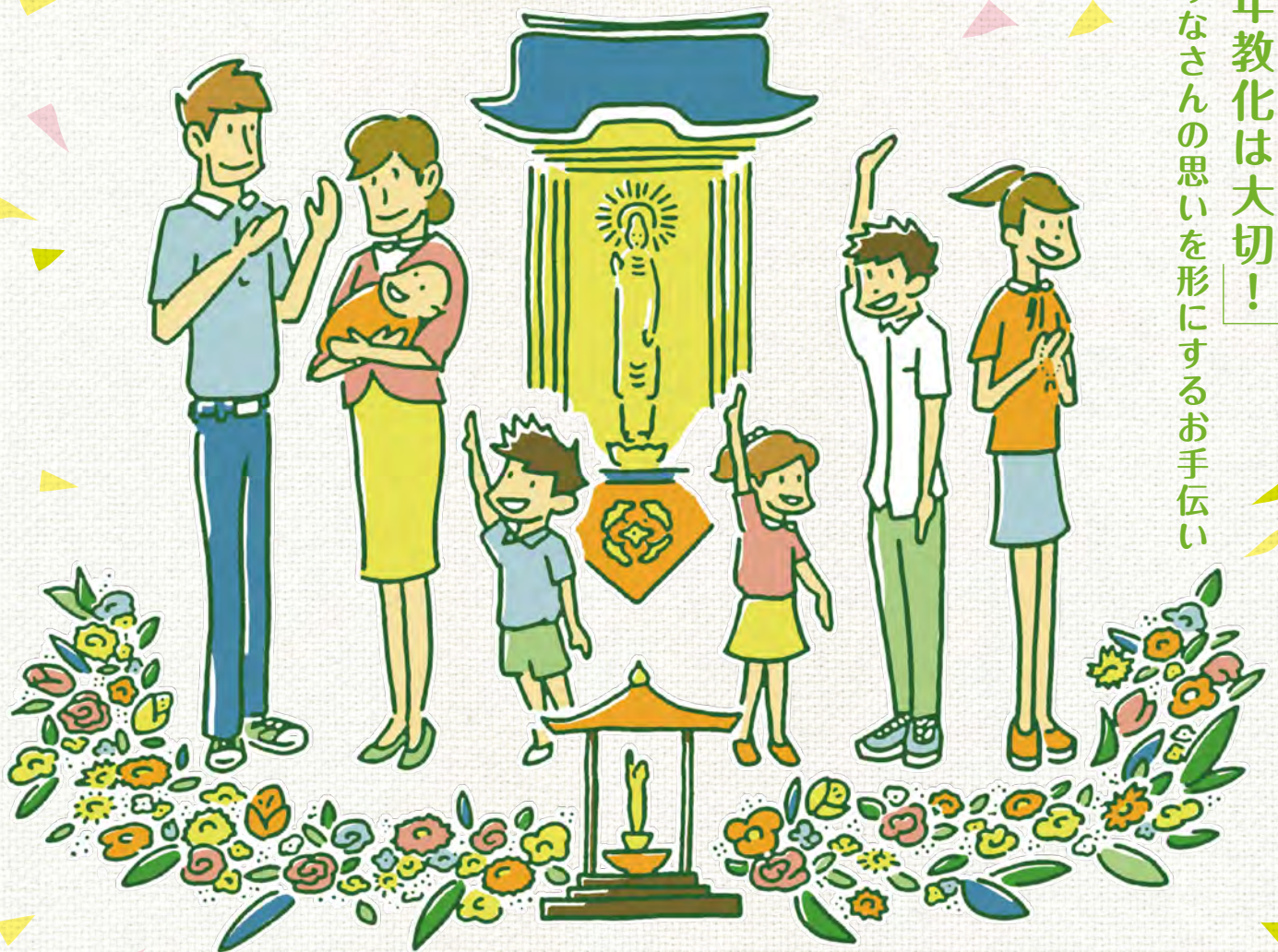
寺院活性化支援

青少年教化支援について

ご案内

青少年教化は大切！

そんなみなさんの思いを形にするお手伝い



真宗大谷派 企画調整局
寺院活性化支援室

寺院活性化支援員 (青少年教化支援担当)

とは？

「教えを次世代に伝えたい！だから青少年教化は大事だと思うけど、
“子ども会”や“青年会”をはじめるのは難しいな…」という声がよく聞こえてきます。

「青少年教化は大切!」、そんなみなさんの思いを形にするお手伝い。
寺院活性化支援員は、各寺院の状況や悩みをお聞きしながら、みなさんのお寺での「子どもや若者との出あいの場づくり」を支援します!!



Q. どんな支援をしてくれるの？

A.

みなさんのお寺の状況や悩みをお聞かせいただき、無理なくできる場づくりと一緒に考えます。

そして、場を開くにあたって、さらにお手伝いが必要な場合は、青少年教化の経験者とみなさんをおつなぎし、みなさんの思いを形にする最初の一步を後押しします。

聞き取り

コーディネート



このような形でみなさんのお寺に出向いて、支援を行います。

1

支援員がお寺を訪問し、お話を伺います。

これまでのお寺の歴史、お寺の近況、お手伝い
いただけそうな門徒の方はいらっしゃるか、など
など。



2

子どもや若者との出あいの場づくりのプラン と一緒に考えます。

お寺のみなさんと支援員が話し合いながら、
状況に合わせてできることを一緒に考えます。



スタッフとつなぎ

はじめの一步までサポート

3

お寺とスタッフをつなぎます。

みなさんのお寺と、青少年教化の
スタッフ*を支援員がつなぎます。



4

場を開く!

スタッフの協力のもと、みなさんのお寺で、実際に子どもや若者との出あいの場を開きます。

※青少年教化のスタッフとは、青少年センターや教区教化委員会、児童教化連盟、
仏教青年会等のスタッフのことです。

ひとりから

「さあ、はじめよう!」

3

みなさんのお寺が自立して実施。

場を担うのは、みなさん自身。支援員は、困りごと等の相談にあたります。



支援員派遣に関する費用は
企画調整局が負担します。

ひとりからはじめ、「ひとりと出あう」！

住職・僧侶と共に教えを聞いてあゆむ子どもや若者が“一人”でもその寺院に生まれることが、お寺の元気の源!!

ご本尊に手を合わせ、仏法を大切にしたいあゆむ子どもや若者の誕生が、寺院活性化支援室の願いです。



たとえば



ご門徒が主体となって運営する子ども会



寺院での若者のつどい（おみがきなど）



法事や月まいりなどでの絵本の活用



除夜の鐘・わすれな勿忘の鐘などでの縁づくり



花まつりや子ども報恩講



境内での夏のラジオ体操

お手伝いを
して欲しい !!

まずは、寺院活性化支援室にご連絡ください。

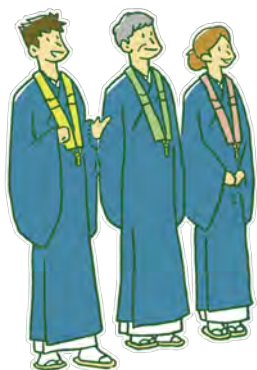
TEL. **075-371-9208**



電話でのご相談・打ち合わせの後、支援員を派遣いたします。



その後の支援の流れは、当パンフレット中面をご覧ください。



寺院活性化支援室(3つの柱)

① 寺院運営活性化支援

支援員

寺院運営活性化支援担当

元気なお寺づくり講座

② 過疎・過密地域寺院支援

支援員

過疎・過密地域寺院支援担当

お寺に寄り添う講師派遣

③ 青少年教化支援

支援員

青少年教化支援担当

子どもや若者との出あいの場づくり

教務所と連携して支援員を派遣！
情報・活動・ノウハウなど
収集・発信・還元

一緒につくる
元気なお寺



別院・寺院・教会



お問い合わせ

真宗大谷派宗務所 企画調整局 (しんらん交流館内)

寺院活性化支援室 青少年教化支援担当

〒600-8164 京都市下京区諏訪町通六条下る上柳町 199 しんらん交流館内

電話 075-371-9208 E-mail kikaku@higashihonganji.or.jp

しんらん交流館ホームページ (浄土真宗ドットインフォ) <http://jodo-shinshu.info/>

